

地点 7：卸町(展葉期(夏季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

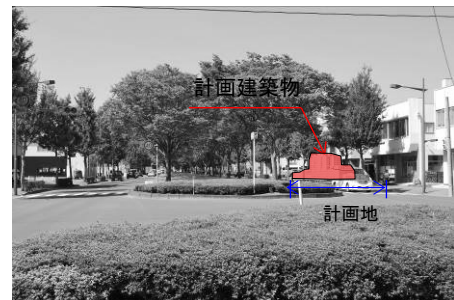


写真 6.15-7(1) 予測結果と事後調査結果の比較(卸町) (1/2)

地点 7：卸町(落葉期(冬季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年2月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

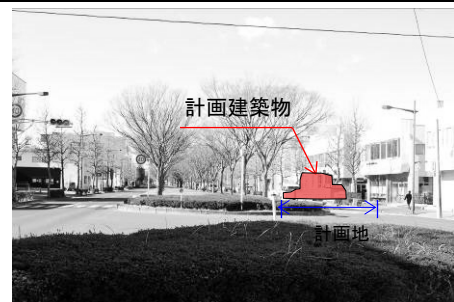


写真 6.15-7(2) 予測結果と事後調査結果の比較(卸町) (2/2)

地点 8 : 仙台駅東口(展業期(夏季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年8月20日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-8(1) 予測結果と事後調査結果の比較(仙台駅東口) (1/2)

地点 8 : 仙台駅東口(落葉期(冬季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年2月4日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

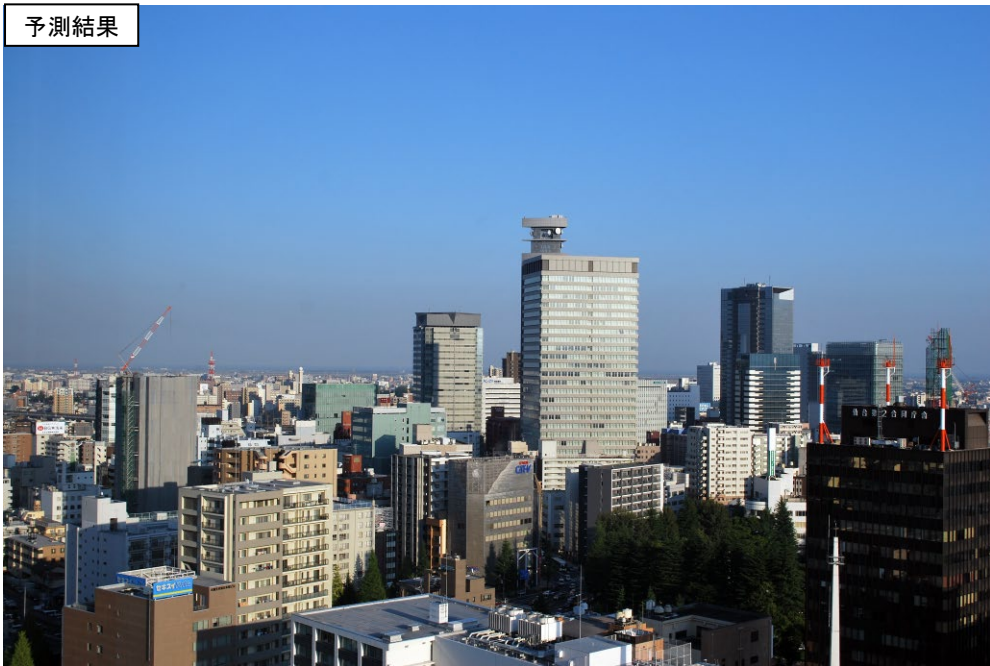
計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-8(2) 予測結果と事後調査結果の比較(仙台駅東口) (2/2)

地点 9：宮城県庁(展葉期(夏季))

予測結果



事後調査結果(令和2年8月20日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥に一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。

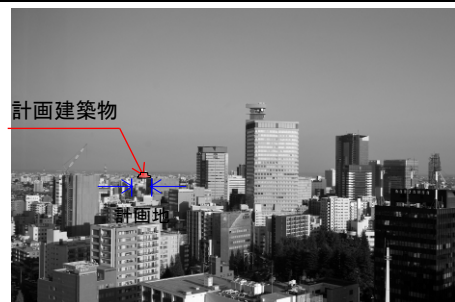


写真 6.15-9(1) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城県庁) (1/2)

地点 9：宮城県庁(落葉期(冬季))

予測結果



事後調査結果(令和2年2月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥に一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。



写真 6.15-9(2) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城県庁)(2/2)

予測結果



事後調査結果(令和2年8月26日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり周辺の中高層建築物の合間から一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。



写真 6.15-10(1) 予測結果と事後調査結果の比較(SS30) (1/2)

予測結果



事後調査結果(令和2年2月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり周辺の中高層建築物の合間から一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。



写真 6.15-10(2) 予測結果と事後調査結果の比較(SS30) (2/2)

地点 11：愛宕神社(展葉期(夏季))

予測結果



事後調査結果(令和2年8月20日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥に一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。



写真 6.15-11(1) 予測結果と事後調査結果の比較(愛宕神社) (1/2)

地点 11：愛宕神社(落葉期(冬季))

予測結果



事後調査結果(令和2年2月4日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥に一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さい。



写真 6.15-11(2) 予測結果と事後調査結果の比較(愛宕神社) (2/2)

地点 12：長喜城(夏季(展葉期))

予測結果



事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

撮影地点周辺は予測時にはなかった住宅街や商業施設が形成されており、周辺環境に変化が見られた。予測では、奥に広がる市街地の中高層建築物の合間から計画建築物の一部が視認できるとしていたものの、実際には視認することができなかったことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-12(1) 予測結果と事後調査結果の比較(長喜城) (1/2)

地点 12 : 長喜城(冬季(落葉期))

予測結果



事後調査結果(令和2年2月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

撮影地点周辺は予測時にはなかった住宅街や商業施設が形成されており、周辺環境に変化が見られた。予測では、奥に広がる市街地の中高層建築物の合間から計画建築物の一部が視認できるとしていたものの、実際には視認できなかったことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

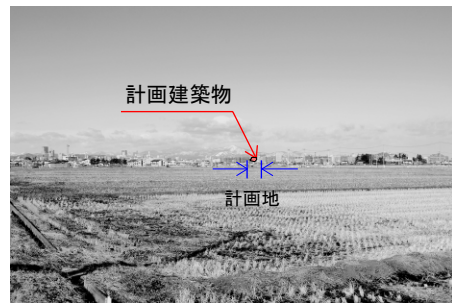


写真 6.15-12(2) 予測結果と事後調査結果の比較(長喜城) (1/2)

(2) 検討結果

事後調査結果は、概ね予測結果と一致し、計画建築物は現状市街地の街並みと一体となった都市景観を形成している。地点 1 の宮城野原公園から病院が視認できなくなった理由としては、写真の撮影位置の地盤高さ(TP16.0m)であったが、隣接している道路の地盤高さ(TP18.9m)を宮城野球場の平均的な高さとして採用し予測を行ったことで、予測地盤高さに 2.9m の差が生じたことによるものと考えられる。しかし、実際には医療センターを視認することができず、景観に変化はないことから、影響はないと考えられる。

また、環境保全措置として、街全体の景観形成や面的な広がりのあるネットワーク創出を目指して、街路樹との一体的な緑化整備を行い、街の景観整備に寄与するとともに、生け垣と葉張りの狭い高木で駐車場を囲うことで圧迫感を軽減するような配慮を行っている。

したがって、施設の存在による景観への影響は、低減されているものと評価し、追加的環境保全措置は実施しない。